

<第10節終了時点順位表>

	チーム名	勝	負	分	得	失	差	勝点
1	筑波大学	7	0	3	23	6	+17	24
2	駒澤大学	7	3	0	29	10	+19	21
3	流通経済大学	7	3	0	25	16	+9	21
4	国士舘大学	5	2	3	19	13	+6	18
5	中央大学	3	5	2	16	26	-10	11
6	東京学芸大学	3	6	1	11	15	-4	10
7	順天堂大学	2	7	1	15	31	-16	7
8	亜細亜大学	0	8	2	9	30	-21	2

★得点ランキング★

7ゴール 原 一樹(駒大)
鴨川 奨(順大)
6ゴール 兵働昭弘(筑波大)
杉本恵太(流経大)
5ゴール 赤嶺真吾(駒大)
岡本勇輝(流経大)

★アシストランキング★

6アシスト 藤本淳吾(筑波大)
3アシスト 中後雅喜(駒大)
赤嶺真吾(駒大)
兵働昭弘(筑波大)
養父雄二(国士大)
杉本恵太(流経大)
他2名



MOM DF 筑城和人

果敢なオーバーラップで駒大の攻撃に厚みを増し、守備では激しいプレスとタックルで貢献したガッツマンがこの日のMOM。



10月3日 14:10 高崎市浜川陸上競技場	
駒大4(2-1)1 亜大 (2位・21) (8位・2)	
得点者(アシスト)	
【駒】6分:最上大輝1 【駒】17分:中後雅喜2 【亜】39分:福田 勲2 【駒】47分:巻 裕樹1(中後雅喜3) 【駒】70分:八角剛史2	
KOMAZAWA	AJIA
GK④太 洋一(4)	GK②高岡健太郎(1)
DF⑬筑城和人(2)	DF⑨緒方(2)
DF⑤鈴木祐輔(4)	(66分)⑩塩野 彰(3)
DF②桑原 靖(3)	DF③野中淳志(1)
DF④小林 亮(4)	DF⑩波田裕明(2)
MF⑥中後雅喜(4)	DF②鈴木優太(3)
MF⑩関 光博(4)	MF⑦平田慶太(3)
MF②最上大輝(3)	MF④若杉慶太(4)
(79分)⑨赤嶺真吾(3)	MF⑤宮地隆典(2)
MF③八角剛史(4)	(31分)⑩塩沢 順(3)
(88分)⑫菊地光将(1)	MF⑬八木勇氣(3)
FW⑩巻 佑樹(2)	FW⑩吉武 亨(3)
FW⑪原 一樹(2)	(31分)⑬葛野泰祐(3)
(88分)⑭田谷高浩(1)	FW⑨福田 勲(1)
SUB	SUB
GK①牧野利昭(3)	GK①鐘崎裕一郎(4)
DF③大澤陽介(4)	DF⑬冷水雄一(3)
DF⑮廣井友信(2)	MF②丁 勇錬(4)
DF⑬塚本泰史(1)	FW⑩風間裕介(4)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 坂下博之
警告(C)/退場(S)	
【駒】70分:八角剛史(C) 【亜】4分:八木勇氣(C)、16分:波田裕明(S) 54分:塩沢順(C)、71分:平田慶太(C) 76分:葛野泰祐(C)	
[シュート]21:6[GK]6:17[CK]12:1[PK]0:0[直接FK]23:12[間接FK]1:4[OS]1:4[主審]岡野宇広[観衆]約300人	

▲17 分原が倒され得たFKを直接決めた中後

▶中嶋のサスペンションで久々の先発出場となった八角はゴールも決めしっかりと指揮官にアピールした

PICK UP 久々のコンビ高崎で

昨年、1年生ながら駒大の躍進を支えた原&巻コンビが昨年の高崎で行われた亜大戦以来久々のスタメンのピッチに戻ってきた。

この日、現在得点王の原は無得点に終わるものの積極的にボールに絡みシュートを放つなど駒大のリズムを作った。

一方後期から復活の巻は後半41分、約1年ぶり(昨年9節順大戦以来)のゴールを決め完全復活をアピール。「今日の試合は勝ったけど納得していない。もっとやれたしもっと点を取れた。これからはチャンスがあればなんでもやる」と試合には満足はしてはならないものの頼もしい一言。

首位とは勝ち点差「3」の2位。去年多くのピンチを救ってきた様に、駒大を救えることができるかこの二人のコンビに期待したい。



※上記データは全て左側の数字が駒澤